

市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

平成29年〇月〇日

市川市長

団体名 ○〇〇〇の会  
(団体番号 ○〇 )  
代表者名 市川 ○〇  
所在地 市川市八幡〇丁目〇番〇号

平成28年8月から9月頃に送付される補助金交付可否決定通知書（様式第5号）の日付を参照し、書いてください。

平成28年〇月〇日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業を完了したので、報告します。

報告事項	記	
(1) 補助決定事業費総額	75,622	円
(2) 補助対象経費総額	64,822	円
(3) 補助金交付決定額	30,000	円
(4) 補助金交付概算払額	30,000	円

収支決算書（様式第13号）の支出金額の合計額と同額となります。

収支決算書（様式第13号）の支出のうち補助対象金額の合計額と同額となります。

補助金交付可否決定通知書（様式第5号）の補助金交付決定額と同額となります。

既に補助金の概算払請求により交付を受けている場合、その交付額を記入してください。

(5) 実施報告

補助決定事業の名称	<b>交付申請書（様式第1号）と同じ事業名を記入してください。</b>
補助決定事業の実施内容  (計画に照らした事業の実施結果を記載してください。)	計画どおりにできたこと、できなかったこと等を具体的に記載してください。  <b>事業を実施した日および場所（複数ある場合は全ての日）、事業に参加した総参加人数を記入してください。</b>  (例) 実施時期 平成28年11月〇〇日（土） 実施場所 I-Linkルーム2・3 内 容 ●●災害ボランティアネットワーク事務局長〇〇氏を招聘して、市民に対して、防災・減災に関する意識啓発・高揚のための研修会を開催 参加人数；55名（うち一般市民参加；42名） 当初見込んだ時期で調整がつかず、10月実施予定が11月実施となったものの研修内容等は予定どおり実施できた。
広報の実施状況  (市民の参加を呼び掛けるために実施した広報等の実施状況を記載してください。)	(例) ・ 広報いちかわ10月〇日号へ参加者募集記事を掲載 ・ いちかわボランティア・NPO Web団体マイページにて研修会の詳細内容の周知及び募集記事を掲載 ・ 市内のボランティア・NPO活動情報誌「いちぼ」へ募集記事を掲載 ・ ふれあいセンターまつり、市民まつり等イベント参加時にチラシの手配り
補助決定事業の成果  (課題をどのように解決することができたのかを記載してください。)	補助決定事業を実施したことによりどのようなメリットがあったのか、地域がどのように変わったのか等得ることができた成果を具体的に記載してください。  (例) 参加者には講師の講話とクロスロードゲームを通して、災害を遠くで起きた事件ではなく、身近に起こりうるものと再認識してもらう事が出来た。また参加者同士の意見交換を行ったことで各々に新しい発見や気づき、イメージネーションの機会となり、防災に対しての意識啓発・高揚が効果的に出来た。  <b>事業目的の達成度合いを確認しますので、詳細に記入してください。4回目以降の審査では、実績も審査対象となります。</b>
補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策  (今後の方向性)	補助決定事業を実施したことによって、どのような課題を把握し、及び当該課題を解決するための改善策をどのように講じたのか記載してください。  (例) 参加者の多くが高齢者で、まずは「自助」という部分で啓発が図れたと言えるが、地域全体の「共助」へいかに繋げていくかが課題。現役世代や無関心層と呼ばれる市民へのアピールと、市内各地へ出向いて地域に密着した啓発事業を継続していきたい。

(6) その他

※ 補助決定事業に係る活動の様子が分かる写真を2枚添付してください。

**タイトルは自由につけてください。**

タイトル : ●●災害ボランティアネットワーク事務局長〇〇氏講話の様子

撮影年月日 : 平成28年11月〇〇日(土)



タイトル : ワークショップの様子

撮影年月日 : 平成28年11月〇〇日(土)

